

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、前日に実施された米大統領候補のクリントン氏とトランプ氏のテレビ討論会において、「クリントン氏が優勢」との評価がマーケットで優勢となり、メキシコペソが対ドルで急伸(トランプ氏はメキシコ移民を制限する政策を掲げている)する動きにつられる形で一時3.21台後半までレアル高が進行。しかし、ブラジル中銀が公表した第3四半期インフレ報告を受けて来月10月に開催されるCOPOMでの利下げ期待(25bps)が高まると、引けにかけては反落し、3.23台半ばで取引を終えた。同レポートでは、2017年のインフレ見通しを前年比+4.4% (前回インフレ報告では+4.7%)。但し、マーケットシナリオに基づく見通しでは+4.9%)とした上で、①小売価格が抑制されることで、インフレ率が目標値に向けて収束する可能性が高い、②不透明感はあるものの、財政再建策に進展の兆しが見える、と強調した。

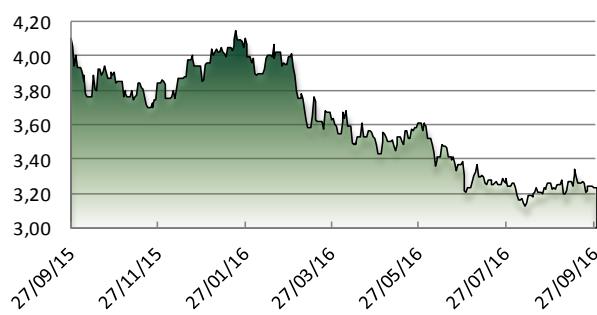
米格付会社Moody'sは昨日サンパウロで開催された講演において、「インフレ率は政府目標値に収束する可能性があり、企業・消費者信頼感も改善傾向にある」との見方を示した他、2017年の成長率見通しについても、「0.5%から1.0%のプラス成長を取り戻す(2016年については▲3.5%)」と発言。また、ブラジルの格付については、「今後の財政再建策の進展次第」との見解を示した。

マーケットデータ

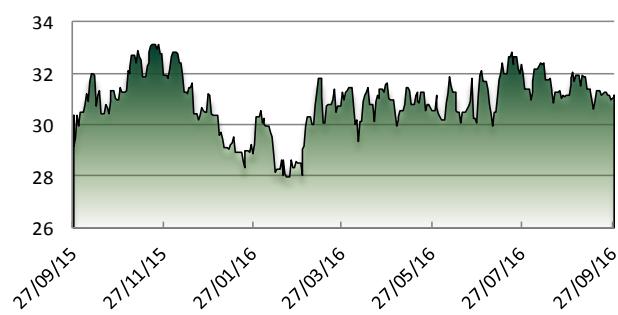
Indicator		Unit	9月26日	9月27日	前日比	8月26日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,2424	3,2343	-0,0081	3,2657	-0,0314
	対円	JPY	30,94	31,05	+0,11	31,17	-0,12
	対ユーロ	BRL	3,6494	3,6263	-0,0231	3,6592	-0,0329
円	対ドル	JPY	100,33	100,43	+0,1000	101,84	-1,4100
	対ユーロ	JPY	112,91	112,63	-0,28	114,00	-1,37
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	58.054	58.382	+328	57.716	+666
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	279,2	273,3	-5,9	261,0	+12,3
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,89	11,74	-0,15	12,16	-0,42
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,37	13,32	-0,05	13,71	-0,39
3 Months US Dollar Libor		%	0,853	0,853	+0,000	0,833	+0,020
CRB Index (国際商品指数)		Index	185,0	183,1	-1,9	186,1	-3,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



（オンライン）連絡先: 0800 722 2762

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。